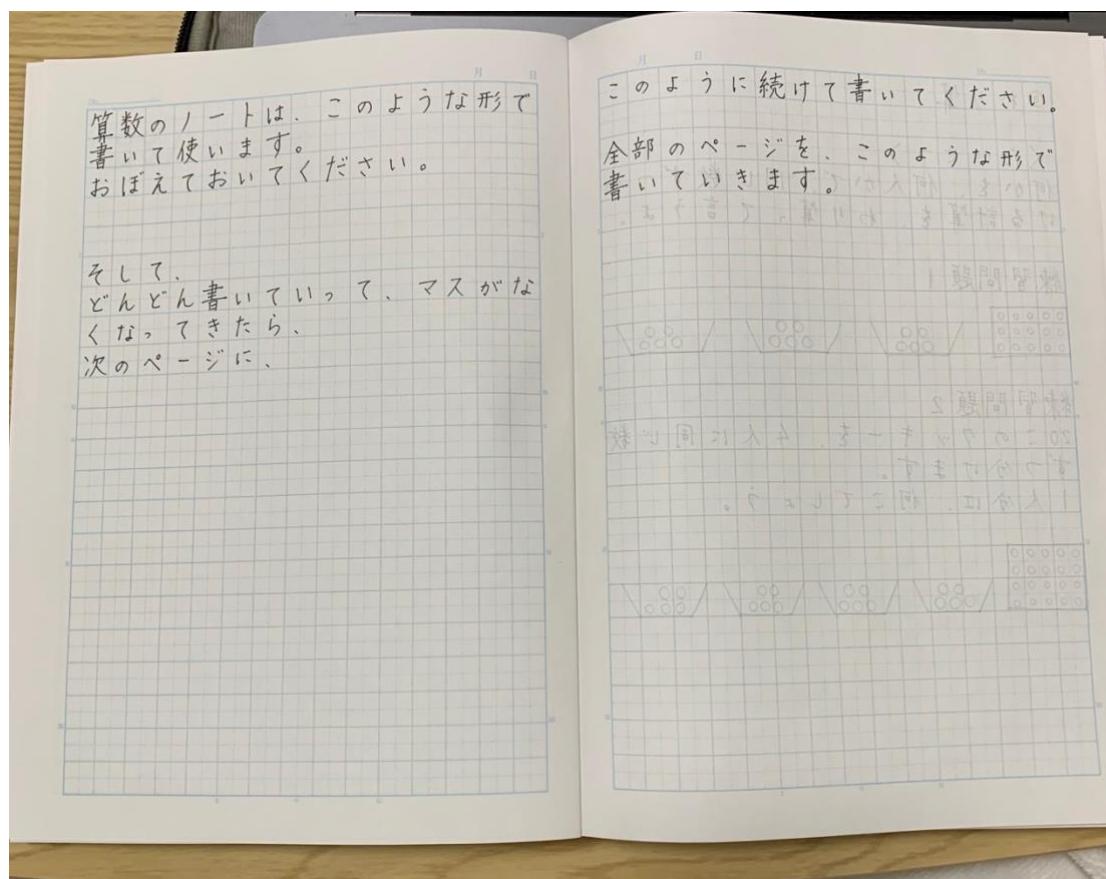


3年生 算数

第3回 5月26日

学習の進め方

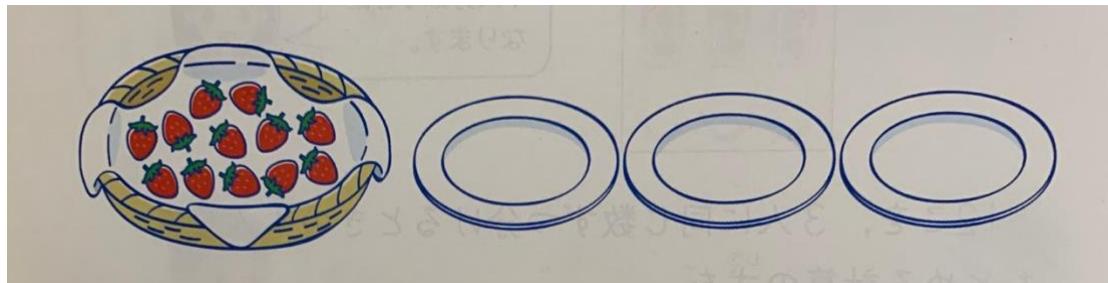
- 1 ノートを用意する。教科書は使いません。
- 2 「進め方ワーク」を読みながら、学習を進めていく。
- 3 ノートは写真のように、使っていく。



算数 第3回 進め方ワーク

1 今から第3回算数の学習をはじめます。よろしくお願ひします。

2 前回の学習の「思い出しタイム」からはじめましょう。



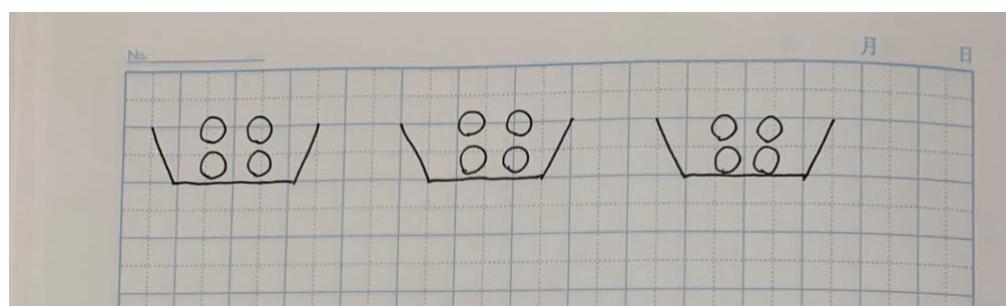
12個のいちごを、3人で同じ数ずつ分けます。

一人分は、何個でしょう？

覚えてる？ さあ、考えてみて！

そうだよね。

答えは、



一人分は、4個だね。

で、このわり算を「式」で表すと、どうなるんだっけ？

そうそう、

$$1 \ 2 \div 3 = 4$$

って表すんだったね。

え？ そうだっけ？ 忘れちゃったなあって人がいたら、

「算数 第2回進め方ワーク」をもう一度見て確認してから、

今回の学習を進めよう！

3 では、今日の学習を進めていきましょう。

2 4 このあめを、3人に同じ数ずつ分かると、一人分は何にになるでしょう？



さあ、これ、「○○算」の計算が分かる？

そうそう、これは「わり算」の計算だよ！

なぜなら、

何かを、何人かで、同じ数ずつ、分ける、計算だから！

「2 4 このあめを、3人に同じ数ずつ分かると」って話だもんね！

だから、「わり算」だよ！

じゃあ、「式」にしてみよう。

そうだね。

青色 \div 黄色 = 赤色

になるんだったね。

だから・・・

24 \div 3 = □ → ここには「同じ数ずつ」の数が入るね！

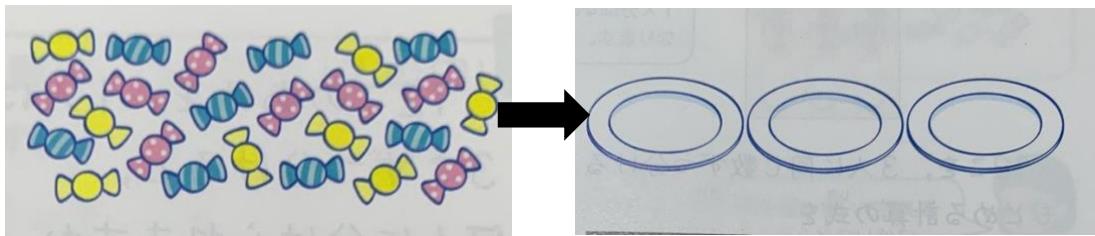
だね！

じゃあ、「同じ数ずつ」って何個なんだろうね。

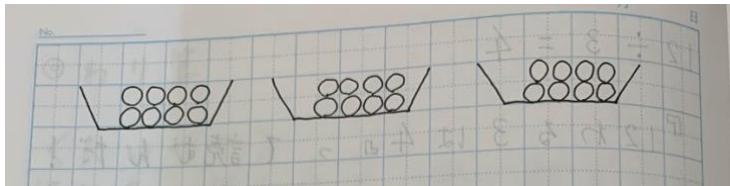
それが分かれば、この問題の答えが出るね！

イラストを見ながら、一個ずつ数えていけば、答えはわかるよね。

24 このあめを、3人に同じ数ずつ分けるから、



答えは、



8こずつだね！

こんな風に、わり算の計算っていうのは、1こずつ数えていけば、必ず答えが分かるんだよ！

だけど、

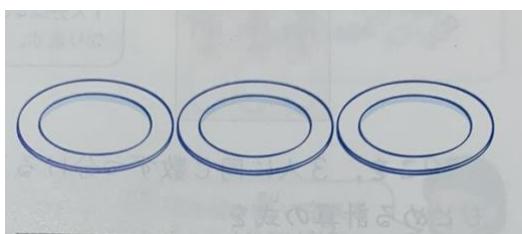
ちょっと、めんどうだよね。いつも1こずつ数えていくやり方は。

そこで、

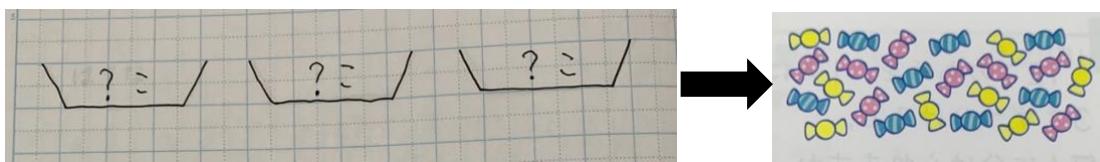
もう少し、別のやり方で考えてみよう！



この 24 こを・・・



3人で、同じ数ずつ分けるから・・・



24 こ

「? こ」が 3 盤あるよね。

これが 24 こになる！

つまり、

$$? \text{ こ} \times 3 \text{ 盤} = 24 \text{ こ}$$

$$\rightarrow ? \times 3 = 24$$

こんな **かけ算の式** で表すことができそうだね。

$$? \times 3 = 24$$

この？に入る数はなんだろう。

$$1 \times 3 = 3$$

$$2 \times 3 = 6$$

$$3 \times 3 = 9$$

$$4 \times 3 = 12$$

$$5 \times 3 = 15$$

$$6 \times 3 = 18$$

$$7 \times 3 = 21$$

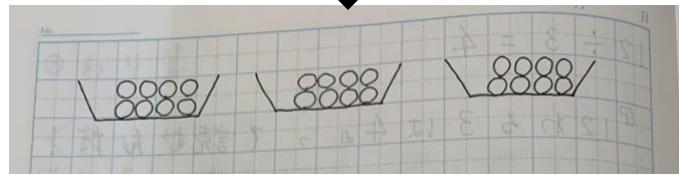
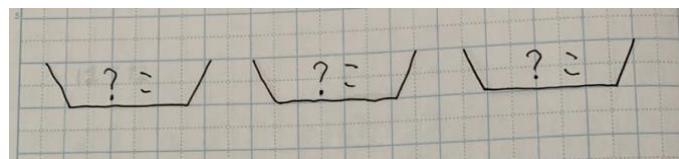
$$8 \times 3 = 24$$

うん！

8 × 3 = 24だから、

？に入る数は「8」だ！

だから、8こずつ！



というわけで、

$$24 \div 3 = 8$$

だ！

こんな風に、かけ算をうまく利用すれば、1こずつ数えなくても、答えが出来るってことだ！

今の話をまとめるよ！

$$24 \div 3 = \underline{\quad}$$

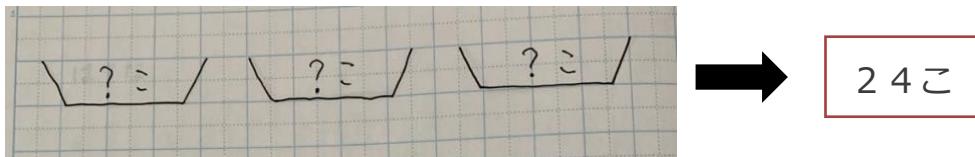
この問題は、

イラストで考えて、1こずつ数えていけば、答えは分かる。

でも、ちょっとめんどう・・・

だから、

「かけ算」をうまく利用する！



だから、

$$? \times 3 = 24$$

?に入るのは・・・

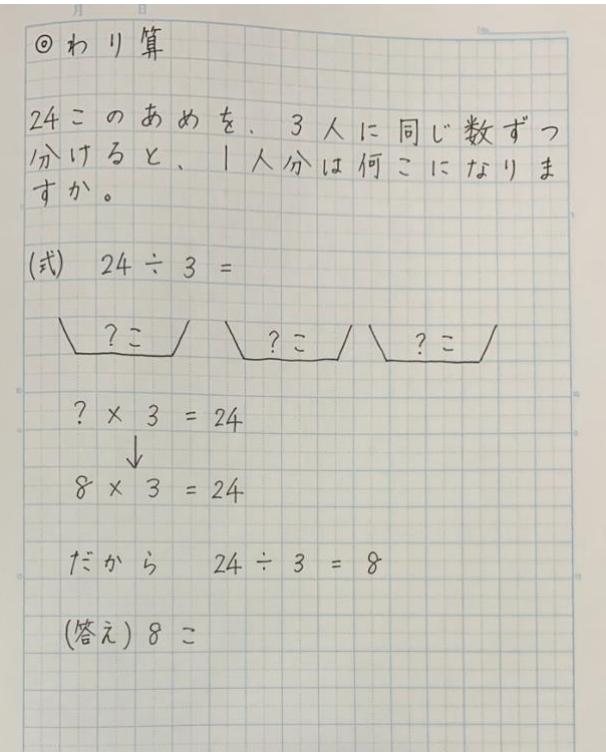
$$8 \times 3 = 24$$

『8』

$$24 \div 3 = 8$$

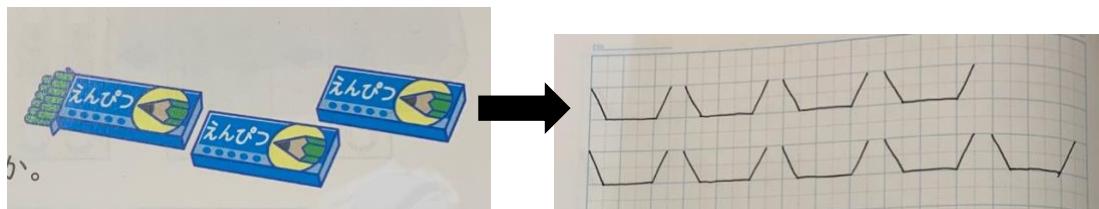
だ！

じゃあ、次の画ぞうを見ながら、ノートを書こう。



4 では、練習問題をやってみよう。

3 6本のえんぴつを、9人に同じ数ずつ分けます。一人分は何本？

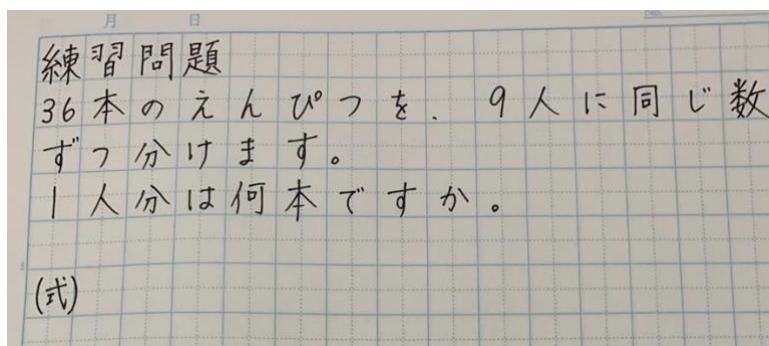


わり算だね。

イラストを見ながら、1本ずつ数えていっても答えは分かるけど、

「かけ算」をうまく利用して考えよう。

まずは、ノートに問題と式をノートに書くよ。

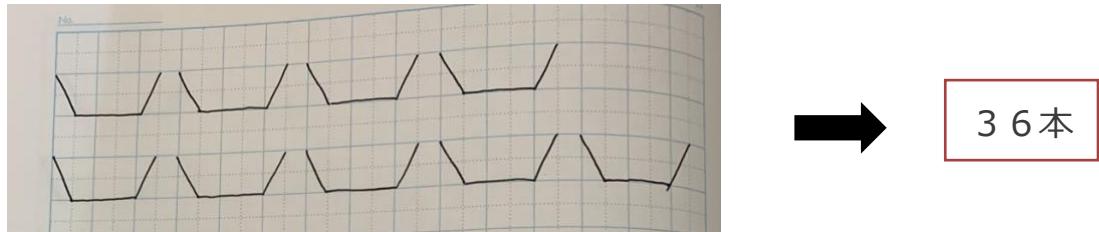


「36本のえんぴつを、9人に同じ数ずつ分かると」って問題だから、式は

$$36 \div 9 =$$

だね。

さあ、考えてみよう。



だから、

$$? \times 9 = 36$$

ってかけ算で考えられるよ。

$$1 \times 9 = 9$$

$$2 \times 9 = 18$$

$$3 \times 9 = 27$$

$$4 \times 9 = 36$$

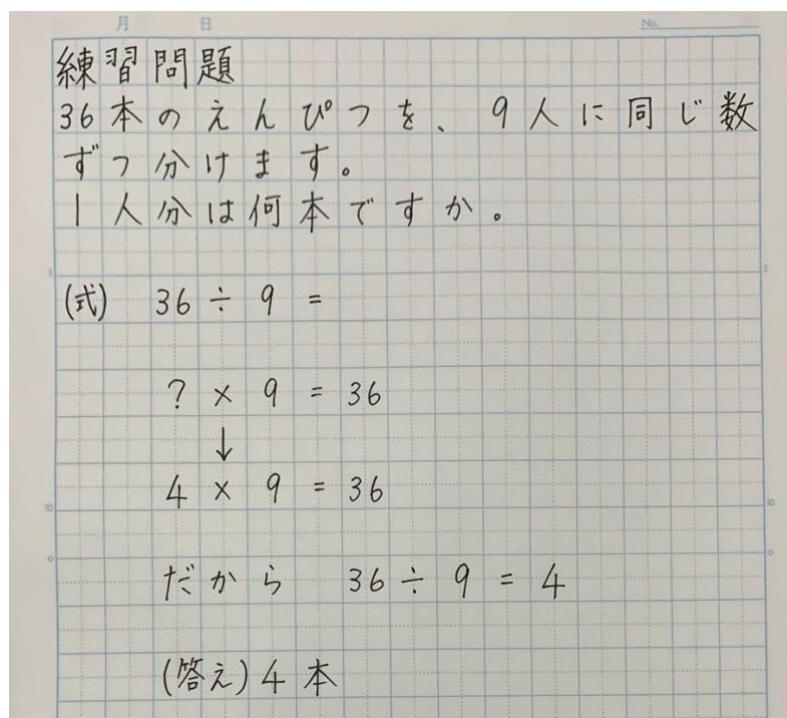
なので、？は4だ！

$$36 \div 9 = 4$$

答えが出た！

4本ずつ分けられるので、一人分は、4本だね！

ノートに書こう。



5 今日の学習はここまで。

今日は「わり算」の計算は、イラストで1こずつ数えて考えてもいいけど、「かけ算」をうまく利用すれば、答えが分かるってことを学習したよ。

5 今回の宿題

①次の問題をノートに写して、式を書いて、答えを出す。

そのとき、「かけ算」をうまく利用して考える。

4 2枚のおりがみを、6人で同じ数ずつ分けます。一人分は何枚？

それでは、第3回算数の学習を終わります。

ありがとうございました。